

平成25年度  
「中小企業経営診断シンポジウム」を開催！  
354名がシンポジウムに参加

当協会では、平成25年11月7日(木)に、東京都文京区の東京ガーデンパレスにおいて、平成25年度「中小企業経営診断シンポジウム」を開催いたしました。

今回のシンポジウムの統一テーマは「未来を拓く経営革新～新たな道を拓く中小企業診断士～」で、当日は診断士、来賓、行政支援機関関係者、一般の方など354名の方々にご参加をいただきました。

午前の第1部は10時30分に開会し、福田尚好・当協会会長の開会挨拶に続いて、矢島敬雅・中小企業庁経営支援部長より来賓挨拶を頂戴しました。

その後、10時45分～11時45分までの60分間にわたり、(有)あきゆらいず美養品代表取締役・南沢典子様、および取締役副社長・松本毅史様による「自然、あまのじゃく、野放し、経営」と題した基調講演が行われました。講演は、同社の立ち上げ時から現在に至るまでの経営ぶりなどに関して、取



福田尚好・当協会会長



矢島敬雅・中小企業庁経営支援部長

締役副社長の松本様が聞き役となり、対話形式にてお話をいただきました。



南沢典子・(有)あきゆらいず美養品代表取締役



松本毅史・同社取締役副社長

午後の第2部では、13時より3つの会場に分かれて、次の催しが開催されました。

- 第1分科会  
中小企業診断士による経営革新支援事例論文発表
- 第2分科会  
会員グループによる調査・研究発表／  
首都圏の災害対策に係わる提言発表
- 第3分科会  
東京都中小企業診断士協会による研究会成果発表

また、同時時間帯には「無料経営相談会」も開催し、相談員を務めた日本政策金融公庫の担当者および東京協会会員が、4社からの海外展開などに関する相談に対応しました。

さらに、17時からは「表彰式」および「懇親会」

が開催され、「表彰式」では中村正士・当協会副会長の開会挨拶後、水元明則・当協会専務理事が第1分科会の審査結果の発表を行い、次に大江宏・審査委員長からは第1分科会の発表論文に関する「審査委員長講評」が行われました。

その後、第1分科会・第2分科会・第3分科会の順で発表者に表彰状が授与されました。

なお、第1分科会～第3分科会の各賞受賞者は、以下のとおりです。

#### 【第1分科会】

##### ○中小企業庁長官賞

中堅企業D社での“ものづくり改革・意識改革”カイゼンの基本（IE）徹底による生産リードタイムの大幅短縮⇒1/15

藤井 春雄（愛知県中小企業診断士協会）

##### ○日刊工業新聞社賞

多様な事業承継を支援する中小企業診断士の実態を見える化

内藤 博（東京都中小企業診断士協会）

##### ○日本経営診断学会会長賞

「知的資産経営」支援を通じて学んだ中小企業経営支援の在り方

細野 祐一（東京都中小企業診断士協会）

##### ○中小企業診断協会会長賞

大手量販店への販路開拓に苦戦する中小・小規模食品企業  
～20社連携によるエコを切り口とした「3つの取引阻害要因解消」の事例と提言～

久保 正英（神奈川県中小企業診断協会）

#### 【第2分科会】

##### ○中小企業診断協会会長賞（4編）

6次産業化推進のための効果的な6次産業化サポートセンターの活用と運営

国仙 悟志（中小企業診断協会北海道）

被災企業に対しての診断・支援マニュアルの研究開発に関する調査研究

宮 健（岩手県中小企業診断士協会）

従業員特性調査ツール「BasMos（バスマス）」の研究開発

福島 正人（東京都中小企業診断士協会）

中小企業の食品および農林水産物の中華圏販路開拓支援マニュアル

王 浙（愛知県中小企業診断士協会）

#### 【第3分科会】

##### ○東京都中小企業診断士協会会長賞（1編）

ハイブリッド・コンサルタント（企業内診断士）活用スキーム

中村 昌幸（城北支部 企業内診断士フォーラム）



渡辺・中小企業庁経営支援課長、福田・当協会会長、審査委員ならびに表彰者の方々

また、「表彰式」終了後には、17時30分より「懇親会」が開催され、論文発表者をはじめ、当協会関係者などが歓談を行いました。